



9号棟の 語学教育センター

LANGUAGE EDUCATION CENTER

利用状況について

長久手キャンパスに9号棟「語学教育センター」が完成して、はや4か月が過ぎました。英語と中国語の学習を全面的にバックアップする設備が整った施設は、学外からも注目を集めています。9号棟の概要と利用状況についてお知らせします。



2F ラウンジ
授業の合間に先生を交えて、くつろぎのひととき

1F 国際交流プラザ
語学学習や留学、国際交流に関する資料が揃う

1F LECスクエア(自習専用教室)
Windowsのパソコンが58台設置され、いつでも利用できる

自主学習を応援する LECスクエアと 国際交流プラザ

昨年9月、語学学習、海外留学、国際交流の拠点として長久手キャンパスに9号棟「語学教育センター」が完成しました。平成16年度後期から、毎日多くの学生が言語活用科目を中心とする英語及び中国語の授業で9号棟を利用しています。

また、授業利用だけでなく、自習専用教室である「LECスクエア」や留学の資料が閲覧できる「国際交流プラザ」を積極的に利用する学生も多く見られます。

CDをLECスクエアで使用することも可能です。

語学相談で自分の弱点を克服 外国語教育センター

また、より効率よく語学学習を進めていくために、外国語教育センターでは語学相談(英語・中国語)の利用を勧められています。言語活用科目を担当する教員による語学相談を受ける

全てのパソコンに 外国語学習システムを導入

9号棟に設置された全てのパソコンには、TOEIC学習ソフトや本学オリジナルの中国語メディア教材に加え、CALLシステムと呼ばれるコンピュータを利用した外国語学習システムが導入されており、授業中はもちろんのこと、自主学習教材としても活用されています。中国語メディア教材では、授業の予習・復習といった自主学習だけでなく、宿題の提出をすることもできます。

1階国際交流プラザには、TOEIC対策のテキストを中心とした市販の語学教材も数多くそろっており、それらのテキストと付属の

あらゆる留学相談に応じる 国際交流センター

一方、国際交流センターでは、留学を希望する学生の増加に対応するため、留学相談を行っています。「留学に興味はあるけれども、何からはじめればよいかわからない。」という基本的な質問から、「卒業後は海外の大学院に進学したいが、の分野に強い大学はどこか。」といった専門的な質問まで、留学に関するあらゆる相談に国際交流センターの職員が応じます。この留学相談を利用する学生の数も年々増加する傾向にあります。



3F テラス 眺めのよい開放的なスペース



上より右3点は馮富榮(フォン・フーロン)教授の中国語読解の授業風景(923教室)



9号棟フロア・ガイド

3階

教室(931~936教室) 6つの教室に、ウィンドウズPCを合計240台設置。
LECシアター(937教室) ミニシアター。将来的には遠隔地授業にも対応。
テラス

2階

教室(921~928) 2つの教室にウィンドウズPCを合計80台、
1つの教室にマッキントッシュPCを40台設置。
ほかに留学生別科のための別科教室も。

ラウンジ

1階

国際交流プラザ ウィンドウズPCを10台設置。
国際交流センター・外国語教育センター 事務室
語学相談や留学相談を受けることが。
LECスクエア 常時利用可能な語学自習教室。ウィンドウズPCを58台設置。



3F CALLシステムが導入された
マルチメディア対応の教室



2F 留学生別科のための別科教室



2F Mac40台を設置した教室



語学教育センター概要

構造・規模 鉄筋造・地上3階
建築面積 1093.42㎡
延床面積 2744.41㎡



他、大学からの見学者も多く、
9号棟は学内だけではなく学外から

来年度から韓国・朝鮮語を
全学言語活用科目に導入

9号棟では、留学生別科関連施設
で学ぶ外国人留学生とも気軽に交
流することができます。1階の国際
交流プラザや2階のラウンジで、留
生と日本人学生が一緒に昼食をとり
ながら談笑する姿も見られ、日常
的な国際交流が自然な形で行われ
ることも、9号棟の特長のひとつ
と言えるでしょう。

外国人留学生との交流で
日常的な国際交流

も注目を集めています。すでに、
TOEICを中心とした英語学習
に対する様々な取り組みや、オリ
ジナル教材を使った全学的な中国語教
育が、学内外において高い評価を受
けていますが、9号棟の完成に加えて
2005年度からは、韓国・朝鮮語の
全学言語活用科目の導入が予定さ
れており、愛知淑徳大学における語
学教育は今後ますます充実したも
のになることでしょう。

国際的な感覚を身につけ、実践
的な語学力を養い、世界で活躍する人
材となることができるよう、学生の
みなさんにはこれからも積極的に9号
棟を利用いただきたいと思います。